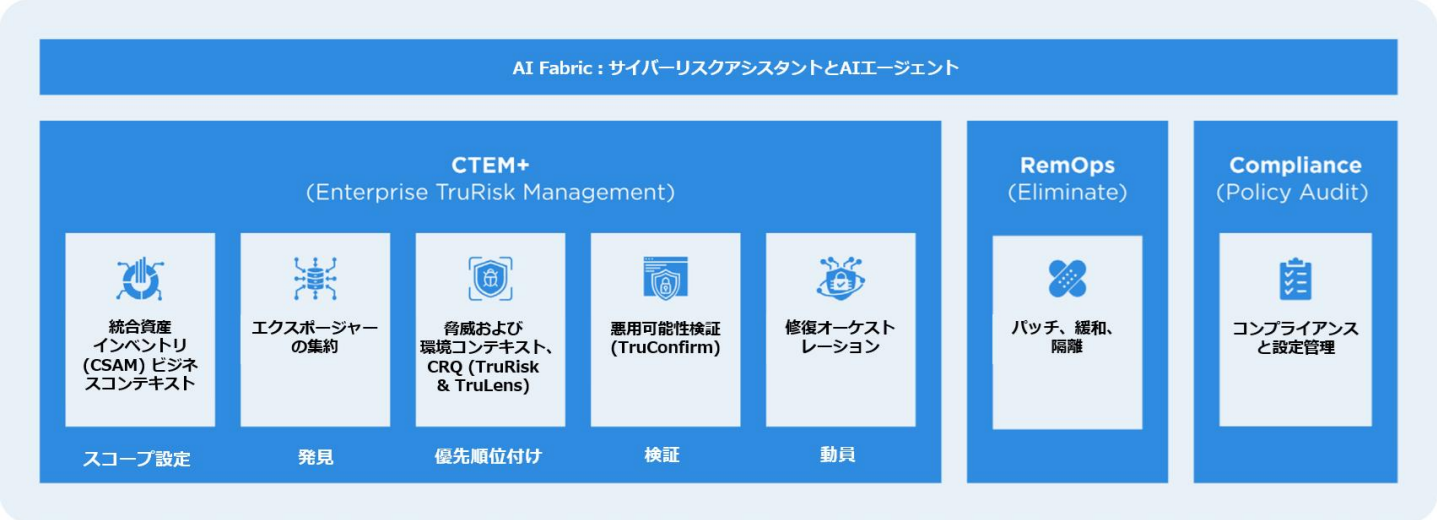
Qualys ETM による CTEM の運用化

攻撃対象領域が絶えず変化し、AI を活用した攻撃が加速する現代において、多様なセキュリティツールを統合する堅牢なフレームワークはもはや選択肢ではなく、必須となっています。 継続的脅威エクスポージャー管理（CTEM）は、ビジネスへの影響が最も大きい脅威を迅速かつ正確に特定し、修復するためのフレームワークを提供します。

Qualys Enterprise TruRisk™ Management（ETM）は、効果的な CTEM プログラムの効率化と運用に必要な統合プラットフォームを提供します。
ETM は、資産管理、リスク優先順位付け、および対応をシームレスに統合することで、組織が単一のソリューションで CTEM フレームワークの 5 つの主要柱を習得できるよう支援します。

先進的な組織向けに、ETM は修復作業、サイバーリスクの定量化、統合コンプライアンスなどの追加機能を提供し、CTEM を次のレベルに引き上げ、専用のリスクオペレーションセンター（ROC）を設立することを可能にします。

これらすべては、ネイティブに統合されたエージェント AI によって実現されており、セキュリティチームを事後対応者から戦略的なオーケストレーターへと変革し、CTEM を真に活性化させます。



Qualys

1. スコープ設定: 攻撃対象領域の定義

ETM は、オンプレミス、クラウド、コンテナ、ID、アプリケーションなど、あらゆるソースからのデータを統合することで、組織の攻撃対象領域を正確に特定し、既知および未知の資産に対する完全な可視性を提供します。CMDB、サードパーティツール、Qualys エージェントからのデータをビジネスコンテキストと統合することで、ETM は CTEM プログラムを最も重要なリスクに集中させます。

ETM の機能: CyberSecurity Asset Management（CSAM）は、組織内のすべての資産を、重要度および関連するリスクとともに、事業体と自動的にリンクする統合資産インベントリを提供します。

2. 発見: サイロ化されたセキュリティツールからの脆弱性情報の集約

ETM は、様々なセキュリティツールから得られるエクスポージャーデータを集約し、脆弱性、設定ミス、ID リスクに関するインサイトを単一のビューに統合します。攻撃者が権限昇格や横方向の移動といった脆弱性の組み合わせをどのように悪用するかを特定することで、ETM は侵害につながる前に、危険な組み合わせを特定し、無力化するのに役立ちます。

ETM の機能: ETM は、オンプレミス、クラウド、ID など、あらゆるリスク領域から脆弱性、ID、設定ミス、ポリシーのギャップを集約し、有害な組み合わせや重大なリスクを特定します。

3. 優先順位付け：重要な点に焦点を当てる

Qualys TruRisk スコアリングにより、ETM は一般的な CVSS 指標を超え、エクスポージャーデータ、脅威インテリジェンス、およびビジネスコンテキストに基づいてリスクの優先順位付けを行います。
このアプローチは、サイバーリスクを財務的影響の観点から定量化することでノイズを排除し、アラート疲労を大幅に軽減すると同時に、ビジネスおよび業界のコンテキストに基づいて最も重要な脆弱性を明確にします。

ETM 機能: 脆弱性データ、ビジネス上の重要度、強力な脅威インテリジェンスを TruLens の脅威ベースのリスク優先順位付けと組み合わせた TruRisk スコアリング。

4. 検証: 悪用可能性の確認

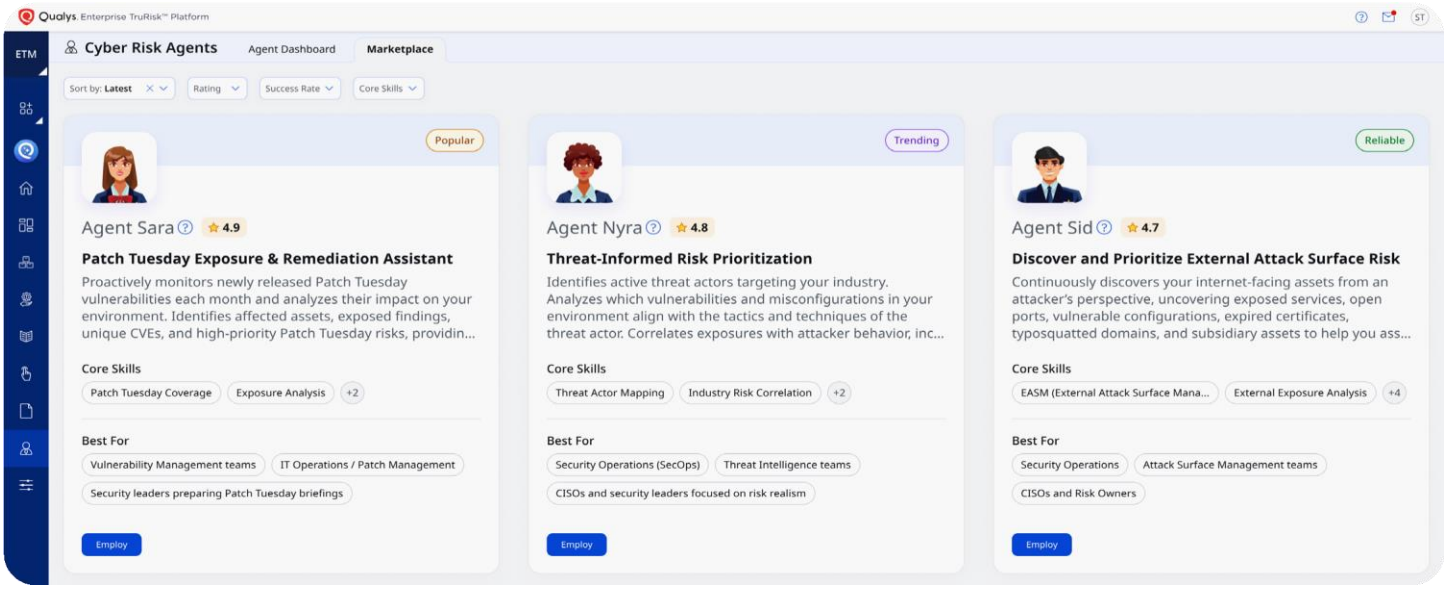
ETM は、修復作業が高リスクで悪用可能な脆弱性に集中することを確実に支援します。ETM は、攻撃者の手法を安全な方法でエミュレートすることにより、お客様固有の環境において実際に悪用可能な脅威を検証します。

ETM 機能: TruConfirm は、安全かつ実世界でのエクスプロイト検証を行い、悪用可能性を特定して明確な証拠を提供することで、修復を迅速化します。

5. 動員：リスク軽減のオーケストレーション

ETM は、個々のリスクに合わせた対策プランとネイティブな修復機能により、修復プロセスを効率化します。ITSM プラットフォームとの統合により、適切なチームが動員され、リスクを効果的に軽減するための明確で実行可能な手順が提供されます。

ETM 機能: TruRisk Eliminate は、パッチ適用とパッチ非適用による修復を可能にし、攻撃的な脅威に効率的に対処し、戦略的な成果と整合することを保証します。



Qualys ETM による CTEM の運用化

Agentic AI 搭載

Qualys ETM は、Agentic AI の革新的な機能を活用し、継続的脅威エクスポージャー管理（CTEM）プロセス全体を飛躍的に強化します。インテリジェントでコンテキスト認識型のエージェントを導入することで、リスク管理ワークフローのあらゆる段階でリアルタイムのガイダンスとサポートを提供します。優先度の高いリスクの特定から、悪用可能性の検証、包括的な対策ワークフローのオーケストレーションまで、Agentic AI は実用的なインサイトと自動化された支援を提供します。これにより、組織は進化し続ける脅威に常に先手を打つことができ、運用効率を最大限に高めることができます。

Qualys ETM で CTEM プログラムを強化しましょう

Qualys ETM は、CTEM フレームワークのあらゆる段階をサポートするように設計されており、複数のセキュリティツールを管理する複雑さとコストを削減します。プロセスを統合し、脅威の優先順位付けを行い、リスク軽減を運用化するための単一プラットフォームを提供します。

しかし、ETM の機能は標準的な CTEM ライフサイクルにとどまらず、サイバーリスクの定量化とコンプライアンスを単一の包括的な戦略に統合します。
この包括的なアプローチにより、セキュリティポスチャーが変革され、Qualys ETM は堅牢で効果的なリスクオペレーションセンター（ROC）構築のための決定的なソリューションとなります。

Qualys Enterprise TruRisk Management をお試しください。

デモを依頼する

v260202